

2025年度 第2四半期決算について

2025年11月14日

古河電池株式会社

Contents

01

25年度 第2四半期決算概要

02

25年度 業績予想

01

25年度 第2四半期決算概要

25年度 第2四半期決算 ポイント（4-9月）

事業環境 （日本）

- 鉛価格が低く推移（24年度上期 38.6万円/t⇒ 25年度上期 35.1万円/t）
- LMEが安値で推移したことで鉛価格が下落したものの、その他原材料が高騰
- 2025年4月～9月 自動車生産台数：394万台（前年同期比0.7%減）
- 産業分野は、データセンター市場において拡大基調が継続

事業環境 （海外）

連結期間は2025年1～6月。

タイ

- 自動車生産台数は、タイ国内の自動車ローン審査の厳格化等に伴い減少
- 2025年1～6月 四輪自動車生産台数72万（前年同期比4.8%減）

インド
ネシア

- 自動車生産台数は、景気低迷による消費者の購買力低下に伴い減少
- 2025年1～6月 四輪自動車生産台数55万（前年同期比1.7%減）

25年度 第2四半期業績サマリー

■ 売上・営業利益は、国内外自動車向け販売数量の減少や、産業向けの国内外鉄道の需要が一巡したことにより**減収減益**。当期純利益は製品保証費用等の特別損失が解消されたことで**黒転**。

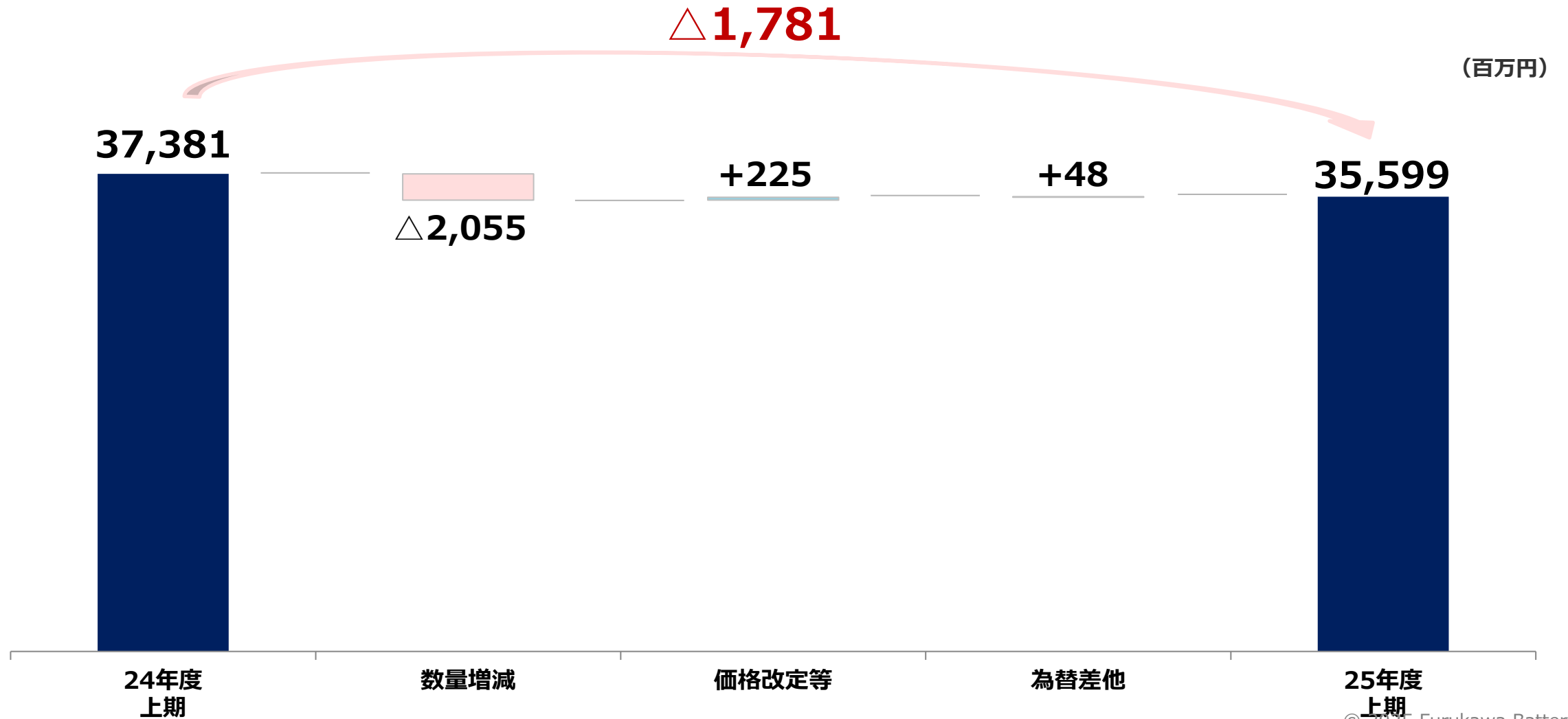
(単位：百万円)	24年度 (4-9月)	25年度 (4-9月)	前年差 (増減)	前年比
売上高	37,381	35,599	△1,781	95.2%
営業利益 対売上高比率	1,269 3.4%	407 1.1%	△861	32.1%
経常利益 対売上高比率	1,374 3.7%	488 1.4%	△886	35.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益 対売上高比率	△731 -	242 0.7%	973	-
海外売上高 海外売上高比率	15,658 41.9%	14,321 40.2%	△1,337	91.5%
フリー・キャッシュ・フロー	166	△332	△498	-

25年度 予想
84,000
4,600 5.5%
4,700 5.6%
4,060 4.8%
-
-

鉛建値（平均）：24年度上期 38.6万円/t ⇒ 25年度上期 35.1万円/t

連結売上高 増減分析

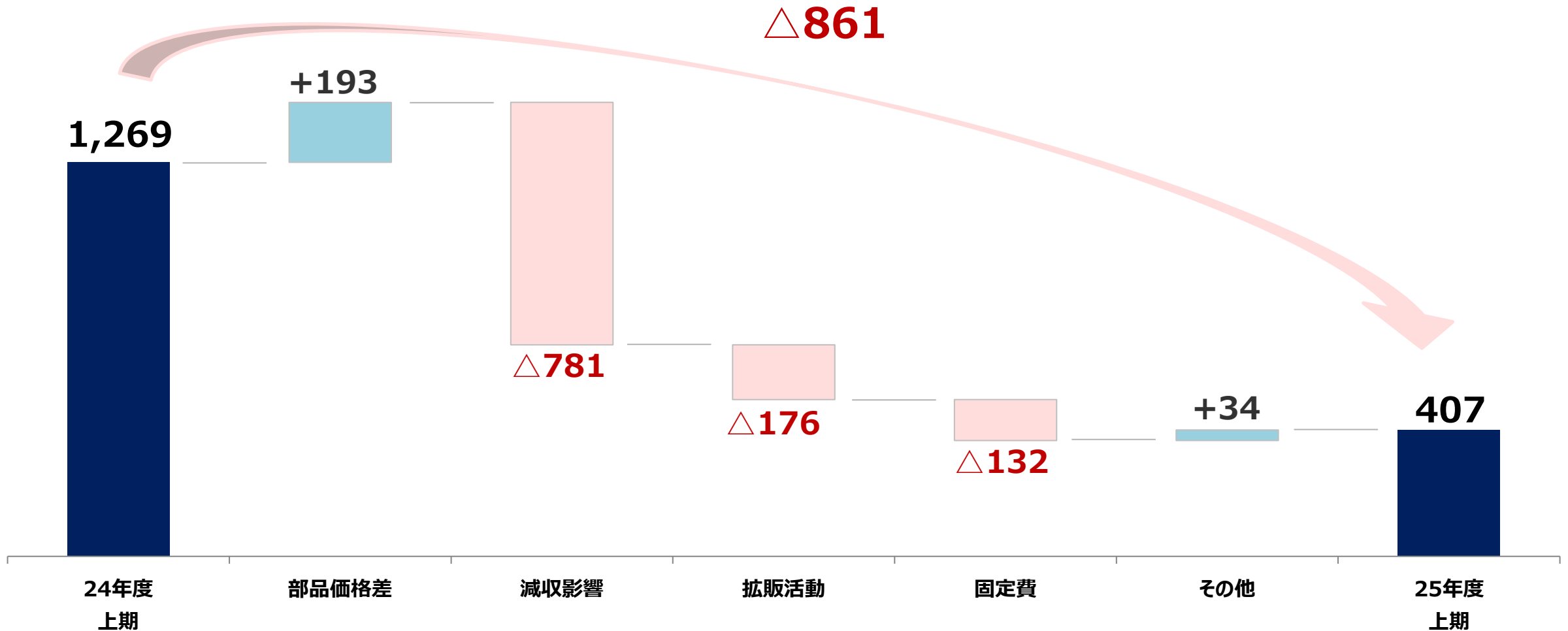
- 日本とタイの自動車向け販売数量の減少および産業向けの国内外鉄道の需要が一巡したことで、**減収**。



連結営業利益 増減分析

■ LMEが安値で推移したことで鉛価格が下落したものの、自動車・産業の販売が減少したことにより、**減益**。

(百万円)



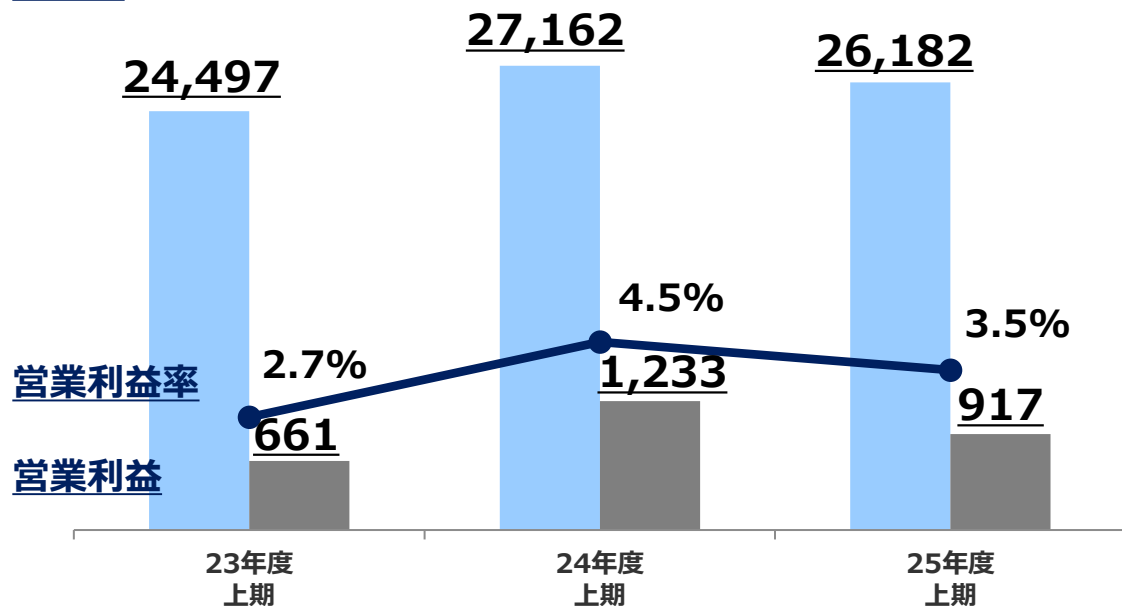
自動車セグメント 決算概況（4-9月）

自動車 セグメント

LMEが安値で推移したことにより鉛価格は下落したものの、国内外の自動車向け販売数量が減少し、**減収減益**。

売上高	26,182百万円	前年比	96.4% (980百万円減)
営業利益	917百万円	前年比	74.4% (316百万円減)

売上高



- **日本：**
新車向けは米国関税の影響により生産移管が発生し減少。
補修向けは前年並みに推移したものの、その他原材料の高騰や人件費の上昇により、**減収減益**。
- **タイSFC：**
新車向け・補修向け数量減少。その他原材料の高騰があるものの、LME価格の下落や為替影響がプラスに寄与したことにより、**減収増益**。
- **インドネシアFIBM：**
補修向けは減少したものの、新車向け・輸出が増加。
LME価格の下落がプラスに寄与したことにより、**増収増益**。

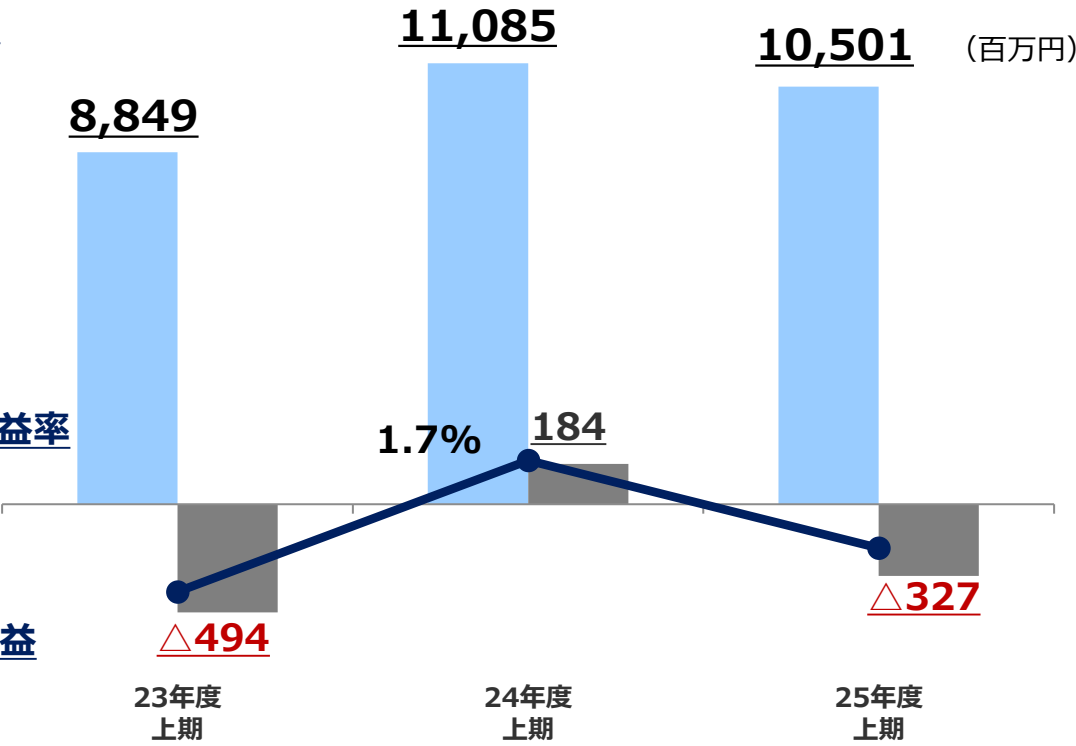
産業セグメント 決算概況（4-9月）

産業 セグメント	鉄道向けの需要が一巡したことやバックアップ用の電池・電源の納期延伸により、 減収減益 。			
	売上高	10,501百万円	前年比	94.7%（583百万円減）
	営業利益	△327百万円	前年比	511百万円減

売上高

営業利益率

営業利益



- データセンター向けが堅調に推移。
- バックアップ用の電池・電源の納期延伸。
- 国内外の鉄道向け需要が一巡。

連結貸借対照表（25年3月末 / 25年9月末）

- 需要期に向けた製品在庫の積み増し等もあり、たな卸資産が22億円増加。
- ネット資金残高（現預金－有利子負債）は29億円と、25年3月末から1億円減少。

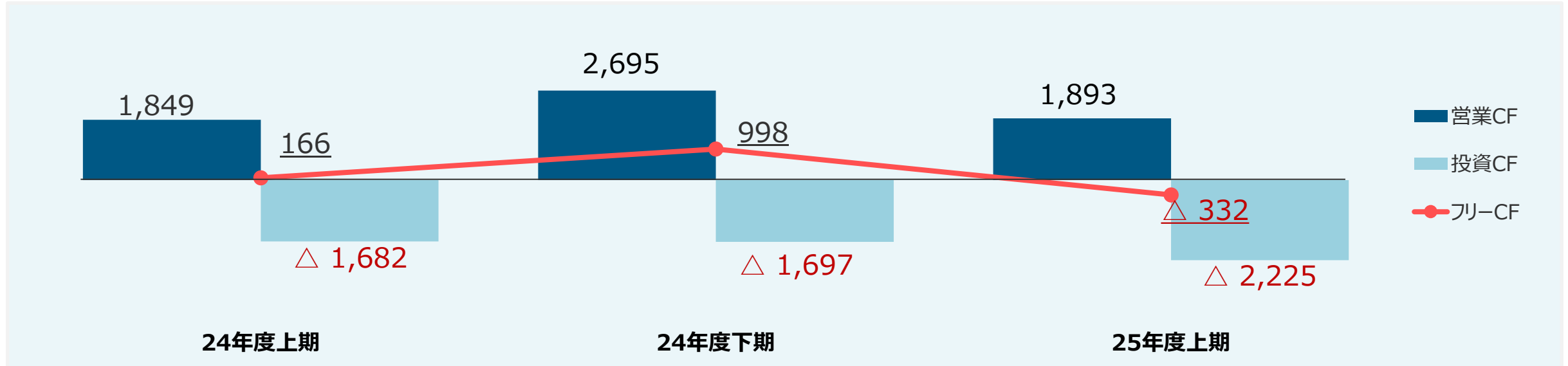
(百万円)

資産	25/3末	25/9末	増減額
流動資産	39,168	36,134	△3,034
現金及び預金等	11,463	9,406	△2,057
受取手形及び 売掛金等	15,345	12,055	△3,290
たな卸資産	11,402	13,690	2,288
その他流動資産	957	983	26
固定資産	29,511	29,069	△443
有形固定資産	25,200	24,642	△558
無形固定資産	1,344	1,478	134
投資その他の資産等	2,966	2,949	△17
資産合計	68,679	65,204	△3,475

負債・純資産	25/3末	25/9末	増減額
流動負債	20,717	18,966	△1,751
支払手形及び 買掛金等	6,863	6,997	134
短期借入金	6,901	5,274	△1,627
その他流動負債	6,953	6,695	△258
固定負債	6,790	5,564	△1,226
長期借入金	1,500	1,200	△300
その他固定負債	5,290	4,364	△926
純資産	41,171	40,674	△497
利益剰余金	32,642	33,344	702
その他	8,529	7,330	△1,199
負債純資産合計	68,679	65,204	△3,475

連結キャッシュフローの状況

■ 有形固定資産の取得に関する支出が増加したことにより、フリーキャッシュフローは、△332百万円。



25年度上期 営業CF・投資CF

■ 営業CF

- ・ 税金等調整前当期純利益
- ・ 売上債権の減少
- ・ たな卸資産の増加

(+1,893)

(+471)

(+3,567)

(△2,302)

■ 投資CF

- ・ 有形固定資産の取得による支出
- ・ 無形固定資産の取得による支出

(△2,225)

(△1,695)

(△262)

02

25年度 業績予想

25年度 業績予想

■ 2025年5月13日に公表した業績予想から変更なし。

(百万円)

	24年度 実績			25年度 見込み			前年差 b-a
	上期	下期	通期 (a)	上期 (実績)	下期 (参考)	通期 (b)	
売上高	37,381	47,437	84,818	35,599	48,401	84,000	△818
営業利益	1,269	4,231	5,500	407	4,193	4,600	△900
経常利益	1,374	4,352	5,726	488	4,212	4,700	△1,026
親会社株主に 帰属する 当期純利益	△731	2,975	2,244	242	3,818	4,060	1,816
海外売上高比率	41.9%	38.8%	40.1%	40.2%	-	-	-

為替レート

・2025年3月期（期末） 1バーツ=4.64円 100インドネシアルピア=0.98円
 ・2026年3月期（前提） 1バーツ=4.10円 100インドネシアルピア=0.90円

鉛建値

・2025年3月期（期末） 376.4千円/t
 ・2026年3月期（前提） 380.0千円/t

将来情報についての注意事項

本資料における当社および当社グループの今後の計画、見通し、戦略等の将来情報に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報から合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等の結果は、想定と大きく異なる可能性があります。これら将来情報に関する記述には、多様なリスクや不確実性が内在しており、主要なものとして以下が挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- ・為替相場の変動による影響
- ・主要製品に使用される原材料の価格変動
- ・海外における政治的および社会的リスク
- ・取引先の業績悪化等
- ・大規模災害（地震や風水害などの自然災害、伝染病・感染症の流行）等の影響

なお、本資料に含まれる記述は、有価証券の募集を構成するものではありません。

（注）当社の連結財務諸表作成に関する会計基準は「日本会計基準」を採用しています。
年度表記について、23年度は2024年3月期、24年度は2025年3月期（以下同様）を表しています。